

国立磐梯青年の家主催行事 地域文化活動

リーダー研修会に参加して

福島県国立磐梯青年の家の主催事業として行なわれた地域文化活動リーダー研修会に木村から二名の代表が参加し、四泊五日(九月二十八日〜十月二日)の研修日程を終え帰村いたしました。

この研修会は全国の青年達が一堂に会し、郷土の文化を見直し、考え、それを青年団体活動にいかに関与していったらいいのかがテーマに開催されたもので、近年、停滞傾向著しい青年団体活動に新しい方向を与えるものとして、極めてユニークな企画といえることができます。

この研修会に参加し、全国の仲間と話し合い、学習してきた二人のレポートを紹介いたします。

見直したい 岩室村の文化

白鳥 成田 稔



「青年団体を通して地域に残る芸能、民話、伝統(歴史)自然、生活環境を見直し伝承していき豊かな郷土作りを行なう」私はこの研修の狙い地域文化活動をこなしなふりに考える事が出来た私の収穫です。

郷土の文化をどのように青年活動に取り入れるか、は、研修に参加した各団体の事例発表をもとに青年に

の事例発表をもとに青年に参加親しむ事が出来れば団体の持っている問題、現村も自然明るくなり活気満ちる結果各地に合った活動(たとえば自然保護、芸能文化、新しい文化)をすまことりこの活動を具体的た。社会は自己を見ないた。社会は自己を見ないた。社会は自己を見ないた。

情操豊かな 地域づくりの一翼として

北野 山岸 光雄



研修は四泊五日という日程で、福島県にありまます国立磐梯青年の家で行なわれました。参加するに当たって最初、公民館の方から今回の研修の要項を手紙で貰いましたが、仕事の都合で頭から研修等、行けないと思ふ思い全然考えていません。

人間でしかないと言一言心のもった講義であり、最後研修に参加するに当って安易な考えで望んだ事は青年の家で当惑し後悔の種となり非常に残念な事が出て来、俺達はこの文化活動をやっているも気が充実しました。これは青年活動を通じて村に残る文化を色々な角度で見て勉強したいと考へておるようになりまして、

研修は四泊五日という日程で、福島県にありまます国立磐梯青年の家で行なわれました。参加するに当たって最初、公民館の方から今回の研修の要項を手紙で貰いましたが、仕事の都合で頭から研修等、行けないと思ふ思い全然考えていません。

盛会だった 第一回村民体育祭

村民総スポーツ達成を目標、第一日十日午前九時より、十月十日(体育の日)村民体育祭、いばいの参(と)十一日、スポーツの実加者の中で開分会が行なわれ、九時三十分より各会場健全な発達と明るい豊かな生活の実現を図る趣旨で第一回村民体育祭が行なわれ、各種目成績は次の通り。



- 少年剣道大会
 - 個人戦
 - 一位 高橋 智子
 - 二位 星野 真一
 - 三位 斎藤 敏彦
 - 団体戦
 - 一位 浪木チーム
 - 二位 山上チーム
 - 三位 佐藤チーム
 - 四位 高綱チーム
- (松組)
 - 一位 後藤 惠美
 - 二位 大越 美穂
 - 三位 宮島 百合子
 - 四位 加藤 泰子
- (梅組)
 - 一位 伊藤 誠
 - 二位 石山 泰雄
 - 三位 石川 博
 - 四位 本多 博
- (桜組)
 - 一位 佐藤 直幸

- 卓球大会
 - 一位 堀越 幸司
 - 二位 草野 信夫
 - 三位 高島 四男
- 銃剣道大会
 - 一位 後藤 聡
 - 二位 山田 博
 - 三位 斎藤 尚仁
 - 四位 野水 博
 - 五位 山田 敏司
 - 六位 中村 勇
 - 七位 高綱 明
- 努力賞
 - 二位 海津 秀也
 - 三位 浪木 靖一
 - 四位 古沢 賢一



▲力強い選手代表高綱君の宣誓

- 一般男子
 - 一位 高浪 孝良
 - 二位 池 一弘
 - 三位 渡部 吉三
- 青年男子
 - 一位 竹内 博人
 - 二位 大岩 政明
 - 三位 長井 政明
- 中学生男子
 - 一位 大森 仁
 - 二位 吹井 和夫
 - 三位 佐藤 清也
- 一般女子
 - 一位 海津 恵子

- 一般野球大会
 - 一位 役場チーム
 - 二位 ホクトスタジアム
 - 三位 大橋チーム
- 少年野球大会
 - 一位 和納小Aチーム
 - 二位 和納小Bチーム
 - 三位 和納小Cチーム
 - 四位 岩室小Aチーム
 - 五位 岩室小Bチーム
- 空手道大会
 - 一位 阿部 文一(夏井)



第三十一回秋季国体に 本間 英樹君(岩室) 二年連続出場

昨年引き続き今年度も新潟県代表として佐賀県に開催される国体に本間君が出場することになりました。皆さんと共にその栄誉と健闘を讃えたいと存じます。

又、本間選手には郷土の名譽とスポーツの栄光のため日頃鍛えた技術を十二分に発揮し、最後まで力いっぱい頑張ることをお祈りします。

将棋大会結果

十月十日、将棋愛好会では二回目の大会を開催し、約二十五名の参加者で勝負を競いました。成績は次の通り。

A級

- 一位 佐藤 幸男(和納)
- 二位 本田 守(和納)
- 三位 川崎 光男(夏井)

 B紙

- 一位 阿部 文一(夏井)